

飯綱町立

三水小学校

明日へ

平成31年 4月26日

学校だより第2号

文責：山田

学年を越えて

<朝の様子から>

去る4月19日は、ご多用の中、授業参観、PTA総会、学級懇談、歓送迎会と慌ただしい日程でしたが、ご参加いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、学校周辺の桜が今満開で、大変きれいです。思わずお花見をしたくなるような見事な桜、見とれてしまいますね。子どもたちは、校庭や遊具、砂場、鉄棒等で朝の時間を元気に過ごして、朝の活動に入っていきます。代表委員会は登校してくる子どもたちに挨拶を、6年生は玄関前を黙々と掃除をしてくれていて、頭が下がります。一日の始まりがとてもすがすがしい思いでいっぱいになります。



<異年齢の子どもたちの集まり>

ここ数日で興味を引いたのは、子どもたちの遊び方でした。5年生がグラウンドでサッカーをしていると、数名の4年生が「僕たちも入れて」と言ってきました。すると「いいよ。『グーとパー』やって」とチーム決めを指示している5年生がいます。異年齢の子どもたちによるチームができて、人数も増えて、一緒にサッカーを楽しんでいました。

また、遊具に目をやると、そこにはブランコを楽しんでいる1年生がいました。時々他学年の姿もあり、交代して仲良く乗ったり、時には「ちっとも替わってくれない」と不平を言ったりする様子が見られたこともありました。ところが、このところ目に入ってくるのは、1年生が乗っているブランコを、2・3・4年生が手で押して一緒に楽しんでいる姿です。勢いをつけて高くなるようにしたり、キャーキャーと喜ぶ声が聞こえたりします。同学年で固まりがちな風潮がありますが、本校の子どもたちはそうでもありませんね。ほほえましい姿だなあと感じました。



異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶ様子は、一昔前はごく自然なことでした。でも最近は遊ぶときのグル

ープは、どうしてもクラスや学年で固まることが多いので、特別仲が良かったり、学校外でつながりがあったりする場合を除けば、ごく少数だったように思います。こうした姿が今後もたくさん見られるようになることを楽しみにしています。

参観日の講話でお伝えしましたが、三水地区も今後少子化が進みます。学級や学年の中でのコミュニケーションにとどまらず、学年を越えたコミュニケーションをもっと活性化していくことによって、児童数が少なくなっても学校全体が活性化されるのではないかと考えています。本校では、今年度異年齢の集団による活動を大切にして学校生活に位置づけていきます。これまでも縦割り清掃や姉妹学級による給食、姉妹学級による読み聞かせ、来入児体験入学での案内等、学年を越えた交流が行われてきていますが、昨年以上に大切に考えたいと思います。

＜1年生を迎える会 4/23＞

児童会主催の「1年生を迎える会」が行われました。1学期が始まってからかなり忙しいスケジュールだった6年生でしたので、準備が大変だったろうなという気持ちで見ました。私が最も印象的だったのは、「探検隊ゲーム」でした。ステージ上で叫びながら数字を示し、それに合わせた人数でグループを作るという内容です。このゲームは一步間違えると心配な場面につながる場合もあり、もしぼつんとしている子どもがいたらすぐ飛び出そうと思っていました。しかしその心配はなく、ほとんどは6年生が中心になって全体を見ながら対応してくれていました。どこに行けばいいか迷っている友だちがいると走って行って3人組を作り、腰を下ろす。2人組と3人組をみつけると、集めて5人組を作って腰を下ろす…。至る所で6年生が動いており、大変驚きました。また6年生が進めていることを全校の子どもたちが協力し、楽しみ、1年生を笑顔にしようとしています。

今月は児童会の発足、地区子ども会、集団登校、集団下校、児童総会と、6年生はやることが山のようであったはず。「1年生と仲良くなる」「挨拶の大切さを伝える」「1年生を笑顔にする」を目標に、本当によく頑張りました。終わった後に、「1年生が笑顔になって良かった」と喜んでおり、私は感謝の気持ちでいっぱいになりました。これだけ頑張ったのですから、1年生が喜ばないわけがないのです。胸が熱くなるひとときでした。中心になった6年生、そして2年生から5年生までの皆さん、ありがとうございました。



＜明日から10連休に入ります＞

明日4月27日（土）から5月6日（月）まで、10連休となります。かなり長い間学校から離れることとなりますが、家族で出かけたり親せきが集まったり、楽しみなことがたくさん待っていることでしょう。長い休みを楽しく健康に過ごすには、まず生活のリズムをつくるのが大切です。

- ・勉強を1日のどこでやるか（早朝、午前中、夜）。
- ・3回の食事、入浴を忘れずに取れるか（早ね・早おき・朝ご飯）。
- ・体調をどう維持するか（水分補給、休養）。
- ・睡眠を登校日と同様に取れるか（8時間から10時間くらい）。

最初の数日でリズムをつくってしまいたいですね。健康で安全な休みになるようにしていきたいと思います。

また連休中に、子どもたち、保護者の方々が怪我や病気で救急搬送される、入院される等、ご心配なことが生じた場合は、必ず担任へ連絡をお願いいたします。インフルエンザ等の感染症も同様です。よろしくをお願いいたします。